




















可搬型浄水装置のメーカー別仕様一覧表




製造メーカー	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社	株式会社ウォーターテック					
装置名称	超高速凝集沈殿装置+MF膜ろ過装置	パッケージ式膜ろ過装置(NK-1)	パッケージ式膜ろ過装置(NK-2)	パッケージ式膜ろ過装置(NK-3)	パッケージ式膜ろ過装置(NZ-1)	パッケージ式膜ろ過装置(NZ-2)	パッケージ式膜ろ過装置(NZ-3)
外形寸法 (mm)	超高速凝集沈殿装置: 900W×2,300L×2,600H MF膜ろ過装置: 1,200W×2,150L×2,600H 膜ろ過薬液洗浄装置: 1,100W×2,300L×1,000H	1,500W×3,500L×2,050H	1,800W×4,400L×2,250	2,100W×5,300L×2,250H	1,500W×3,500L×2,050H	1,800W×4,400L×2,250H	2,100W×5,300L×2,250H
製品重量 (t)	1.7、1.0、0.4	1.0	1.5	2.0	1.0	1.5	2.0
運転重量 (t)	5.0、2.5、1.5	2.8	5.2	8.0	2.8	5.2	8.0
装置構成	原水槽、原水ポンプ、超高速凝集沈殿装置、PAC/高分子凝集剤/次亜塩素酸注入装置、沈殿水槽、MF膜ろ過装置、膜ろ過薬液洗浄装置	内圧式中空系UF膜モジュール、原水タンク、原水ポンプ、逆洗ポンプ、逆洗タンク、濁度計、制御盤 ※全て共通架台上に設置。水質・現地状況により変更			内圧式中空系UF膜モジュール、原水タンク、原水ポンプ、逆洗ポンプ、逆洗タンク、濁度計、制御盤 ※全て共通架台上に設置。水質・現地状況により変更		
処理水量 (m ³ /日)	150~200	通常時: 40、1系列休止時: 30	通常時: 120、1系列休止時: 90	通常時: 250、1系列休止時: 180	通常時: 100、1系列休止時: 75	通常時: 300、1系列休止時: 225	通常時: 600、1系列休止時: 450
回収率 (%)	85	90	90	90	95	95	95
処理方式	原水→【超高速凝集沈殿→ストレーナー→MF膜ろ過→塩素消毒】→浄水	原水→【ストレーナー→膜ろ過装置】→塩素消毒→浄水 消毒用次亜注入ポンプ設置も可能			原水→【ストレーナー→膜ろ過装置】→塩素消毒→浄水 消毒用次亜注入ポンプ設置も可能		
※【】内は装置範囲を示す							
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度	一般細菌、大腸菌、濁度、クリプトスポリジウム			一般細菌、大腸菌、濁度、クリプトスポリジウム		
原水水質の制約条件	濁度1000度以下とする。(目安)	濁度100度以下とし、除去対象以外は水質基準項目の基準値を満足すること。			濁度5度以下とし、除去対象以外は水質基準項目の基準値を満足すること。		
積載可能車両	2トラック × 3台	4トラック × 1台			4トラック × 1台		
設置環境	屋外	屋内(屋外仕様とすることにより屋外設置可能)			屋内(屋外仕様とすることにより屋外設置可能)		
設置必要人員	2~4人	2~4人			2~4人		
運転方式	自動	自動			自動		
使用薬品	PAC、水道用高分子凝集剤、細砂、次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム(消毒、膜逆洗用 ※対応システムにより変更)			次亜塩素酸ナトリウム(消毒、膜逆洗用 ※対応システムにより変更)		
運転人員	1人 ※ただし、無人運転を基本とする	無人運転を基本とし、現場常駐は不要			無人運転を基本とし、現場常駐は不要		
電源	AC200V	3φ3W AC200V 50/60Hz	3φ3W AC200V 50/60Hz	3φ3W AC200V 50/60Hz	3φ3W AC200V 50/60Hz	3φ3W AC200V 50/60Hz	3φ3W AC200V 50/60Hz
発電機付属の場合	—	—			—		
保管場所	屋内(膜モジュール)、屋外可(超高速凝集沈殿装置)	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内などに保管)			屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内などに保管)		
その他	・本装置は浄水場に設置して通常は浄水処理(連続運転)を行い、災害時には取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いるという使い方が可能である。	現場状況に合わせた仕様変更が可能であり、製品価格はその仕様により変わります。			現場状況に合わせた仕様変更が可能であり、製品価格はその仕様により変わります。		
カタログ・画像	  <p>超高速凝集沈殿装置 MF膜ろ過装置</p>						



製造メーカー	オルガノ株式会社			株式会社神鋼環境ソリューション		
装置名称	小型膜ろ過装置 オルファイン WMF-100	小型膜ろ過装置 オルファイン WMF-200	小型膜ろ過装置 オルファイン WMF-400	車載式浄水装置	小型膜ろ過装置	小型凝集沈殿ろ過装置
外形寸法 (mm)	1,500W×4,600L×2,000H	1,600W×5,300L×2,000H	1,950W×6,200L×2,200H	2,300W×4,500L×1,300H	1,500W×3,000L×2,600H	2,000W×4,000L×2,300H
製品重量 (t)	1.9	2.3	2.9	3.5	1.5	3.8
運転重量 (t)	3.1	4.3	7.1	6.0	3.0	14
装置構成	外圧式中空糸MF膜モジュール、原水ポンプ、逆洗ポンプ、超高感度濁度計、逆洗用空気圧縮機、制御盤 ※全て共通台床に搭載			取水ポンプ⇒長毛ろ過⇒UF膜⇒RO膜⇒活性炭⇒貯留槽⇒送水ポンプ	ストレーナ、MF膜、逆洗ポンプ、逆洗次亜、処理水濁度計、空気圧縮機、制御盤	急速攪拌機、緩速攪拌機、沈殿槽、砂ろ過、濁度計、pH計、残塩計、薬注設備、制御盤
処理水量 (m ³ /日)	100	200	400	70(20時間/日、水温10度以下)	200	85
回収率 (%)	90以上			50～60程度(RO膜70)	95程度	95程度
処理方式	原水 →【ストレーナ → 膜ろ過】→ 塩素消毒 → 浄水			長毛ろ過⇒UF膜⇒RO膜⇒活性炭⇒次亜	原水→【ストレーナ→MF膜】→塩素消毒→処理水	原水→【薬品添加→凝集→混和→沈殿→急速ろ過→塩素消毒→処理水】
※【】内は装置範囲を示す						
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度、クリプトスポリジウム			一般細菌、大腸菌、濁度、ウイルス、溶解性物質	一般細菌、大腸菌、濁度	一般細菌、大腸菌、濁度、色度、鉄、マンガン
原水水質の制約条件	平常時濁度0.5度以下とし、一般細菌、大腸菌、濁度以外の項目は水質基準項目の基準値を満足すること。(災害時は処理水量減で高濁度対応可)			濁度200度以下とし、蒸発残留物500mg/L以下、塩化物イオン200mg/L以下、pH6.5～7.5とすること。	濁度200度以下とし、除去対象物質以外は水質基準項目の基準値を満足すること。	濁度数百度以下とし、鉄・マンガン以外の溶解性物質は水質基準項目の基準値を満足すること。
積載可能車両	4tトラック × 1台			4t車(ワイドタイプ)	4tトラック × 1台	4tトラック × 1台
設置環境	屋内			屋外(外気温-30～40度)	屋内	屋外
設置必要人員	2～4人			—	2～4人	2～4人
運転方式	自動			自動	自動	自動、手動
使用薬品	次亜塩素酸ナトリウム(膜洗浄用/オプション)			PAC、苛性ソーダ(※必要による)、SBS(※必要による)、スケール防止剤(※必要による)、次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム、PAC、苛性ソーダ、希硫酸
運転人員	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要			1人	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要
電源	3φ AC200V 4.6kVA/50Hz 4.7kVA/60Hz	3φ AC200V 7.5kVA/50Hz 7.7kVA/60Hz	3φ AC200V12.8kVA/50Hz 12.8kVA/60Hz	3φ 200V 25kVA 50/60Hz ※装置付属の発電機を使用可能	3φ 200V 5KVA 50/60Hz	3φ 200V 3kVA 50/60Hz
発電機付属の場合	—			燃料:軽油 連続運転時間: 20h	—	—
保管場所	(通常時は浄水場での運転)			倉庫	屋内	屋内、屋外
その他	・本装置は浄水場に設置して通常は浄水処理(連続運転)を行い、災害時には取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いるという使い方が可能である。			車載型出来るようコンパクトにしている。常設も可能	本装置は浄水場に設置して通常は浄水処理(連続運転)を行い、災害時には取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いるという使い方が可能である。使用する膜モジュールは一般社団法人膜分離振興技術協会の認定を取得済。	本装置は浄水場に設置して通常は浄水処理(連続運転)を行い、災害時には取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いるという使い方が可能である。水道施設設計指針に準拠した容量を確保している。
カタログ・画像						



製造メーカー	株式会社クボタ	水ingエンジニアリング株式会社	前澤工業株式会社	株式会社明電舎
装置名称	槽浸漬方式セラミック膜ろ過装置	小型膜ろ過装置	ミニ膜ユニット	移動式浄水装置
外形寸法 (mm)	5,200W×2,300L×2,600H	2,000W×6,000L×2,100H	1,600W×1,350L×2,300H	2,438W×6,058L×2,591H
製品重量 (t)	4.6	0.8	1.2	—
運転重量 (t)	19	7	1.5	—
装置構成	外圧式セラミック膜モジュール、膜浸漬槽、逆洗水槽、膜ろ過ポンプ、逆洗ポンプ、洗浄ブロウ、排水ポンプ、薬品注入設備、膜浸漬槽pH計、膜ろ過水濁度計、制御盤 ※全て共通台床に搭載	取水ポンプ、膜浸漬槽(3m3)、膜ろ過ユニット、後塩素注入設備、浄水槽(3m3)、発電機	内圧式中空糸UF膜モジュール、原水ポンプ、逆洗ポンプ、循環ポンプ、微粒子カウンター、次亜注入設備、制御盤 ※パッケージ収納	ストレーナ、膜ろ過ポンプ、外圧式中空糸MF、逆洗水槽、逆洗ポンプ、制御盤、高感度濁度計、次亜消毒設備、制御盤、移動車両
処理水量 (m ³ /日)	～250	50	15	表流水:180、地下水:360
回収率 (%)	～99.5	95%程度	90	90
処理方式	原水 →【凝集 → 膜ろ過 → 塩素消毒】→ 浄水	膜ろ過方式(浸漬型MF膜)、全量ろ過方式	原水→【ストレーナ→膜ろ過→塩素消毒】→浄水	原水 →【ストレーナ → 膜ろ過 → 塩素消毒】→ 浄水
※【】内は装置範囲を示す				
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度、鉄(濃度による)、マンガン(濃度による)	大腸菌、一般細菌、濁度(2,000>◎)、クリプトスポリジウム	一般細菌、大腸菌、濁度	一般細菌、大腸菌、濁度
原水水質の制約条件	除去対象物質以外は水質基準項目の基準値を満足すること。	水質基準値を超える溶解性成分を含まない原水	濁度100度以下とし、一般細菌、大腸菌、濁度以外の項目は水質基準項目の基準値を満足すること。	濁度100度以下とし、一般細菌、大腸菌、濁度以外の項目は水質基準項目の基準値を満足すること。
積載可能車両	10tトラック × 1台	4tトラック × 1台	2tトラック × 1台	4tトラック(価格に含まれる)
設置環境	屋内、屋外	屋内、屋外	屋内、屋外	屋内(コンテナ等へ収納することにより屋外設置可能)
設置必要人員	2人(クレーン等の操作人員を除く)	2～4人	2人	2～4人
運転方式	自動	自動	自動	自動
使用薬品	PAC、次亜塩素酸ナトリウム(消毒用、必要に応じ前塩素用)、硫酸(原水水質による)	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム(消毒用)	次亜塩素酸ナトリウム(消毒、膜逆洗用)
運転人員	1人 ※ただし、現場常駐は不要	基本、不要。ただし、定期的に消毒用次亜補充は必要。	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要
電源	3φ 200V 10 kW 50/60 Hz	3φ 200V、8kVA、50/60Hz	1φ 100V 3.5kVA 50Hz/60Hz	3φ AC200V 1.2kW 50/60Hz ※発電機又は弊社移動電源車を別途準備でも可
発電機付属の場合	—	燃料:軽油 連続運転時間:約16h	—	—
保管場所	屋内(直射日光や、高温多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光や、高温・多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内など)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本装置は浄水場に設置して通常は浄水処理(連続運転)を行い、災害時には取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いるという使い方が可能である。 ・使用する膜モジュールは乾燥状態での保管が可能であり、保存液は不要。 ・使用する膜モジュールは一般社団法人膜分離振興技術協会の認定を取得済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・納期等: 出動するまでの日数として3～10日 ・使用する膜モジュールは乾燥状態での保管が可能であり、保存液は不要。 ・本装置は公益財団法人水道技術研究センターの水道用膜ろ過装置認定登録済み。 ・使用する膜モジュールは一般社団法人膜分離振興協会の認定を取得済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本装置は浄水場に設置して通常は浄水処理(連続運転)を行い、災害時には取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いるという使い方が可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本装置は浄水場に設置して通常は浄水処理(連続運転)を行い、災害時には取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いるという使い方が可能である。 ・膜モジュールは装置とともに現地へ輸送し、現地にて装置へ取り付け。
カタログ・画像				







製造メーカー	水道機工株式会社					
装置名称	マクセス・セイフティー I, II 型	トレスキュー(AW7200G型)	トレスキュー(AW7200M型)	トレスキュー・ミニ	トレローム(RC1.0H/2.0H/4.0H型)	トレローム(RC600N)
外形寸法 (mm)	1,225W×600L×1,600H	600W×1,253L×744H	600W×1,253L×744H	1,260W×600L×740H	1.0H, 2.0H型: 570W×1,030L×650H 4.0H型: 650W×1,150L×870H	400W×650L×450H
製品重量 (t)	0.16, 0.17	0.16	0.18	0.1	0.06, 0.07, 0.09	0.03
運転重量 (t)	0.19, 0.2	0.2	0.2	0.1	0.07, 0.08, 0.1	0.04
装置構成	内圧式中空糸UF膜モジュール、給水フィルター、循環ポンプ、逆洗ポンプ、次亜注入ユニット、制御盤、洗水槽、(オプション: 活性炭フィルター)	逆浸透膜(RO膜モジュール)、ガードフィルター(25 μ ・3 μ)、原水ポンプ、高圧ポンプ、安全弁等の保護システム、次亜注入ユニット、エンジン	逆浸透膜(RO膜モジュール)、ガードフィルター(25 μ ・3 μ)、高圧ポンプ、安全弁等の保護システム、次亜注入ユニット、制御盤	逆浸透膜(RO膜モジュール)、ガードフィルター(25 μ)、活性炭フィルター、原水ポンプ、高圧ポンプ、安全弁等の保護システム、次亜注入ユニット、制御盤	外圧式中空糸MF膜モジュール、エンジンポンプ、ガードフィルター(10 μ)、活性炭フィルター、次亜注入ユニット、手動ポンプ	外圧式中空糸MF膜モジュール、手動ポンプ、ガードフィルター(10 μ)、粒状活性炭、次亜注入ユニット
処理水量 (m ³ /日)	24, 48	海水: 8.64, 淡水: 12	海水: 8.64, 淡水: 12	海水: 2.88, 淡水: 4.0	24, 48, 96	14
回収率 (%)	90	海水: 30, 淡水: 40	海水: 30, 淡水: 40	海水: 12, 淡水: 15	100%	100%
処理方式	原水→【給水フィルター→膜ろ過→活性炭フィルター(オプション→塩素消毒→逆洗水槽)】→浄水	原水→【ガードフィルター→膜ろ過→塩素消毒】→浄水		原水→【ガードフィルター→活性炭フィルター→膜ろ過→塩素消毒】→浄水	原水→【ガードフィルター→活性炭フィルター→膜ろ過→塩素消毒】→浄水	
※【】内は装置範囲を示す						
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度、ウイルス	一般細菌、大腸菌、濁度、ウイルス、塩分、重金属類、有機物			一般細菌、大腸菌、濁度	
原水水質の制約条件	上水道の水源となっている水、もしくはスイミングプールの水など。但し、災害などで溶解性の毒物、劇物などが流れ込んでいる場合は不可。	上水道の水源となっている水、海水、スイミングプール水、防火水槽の水など。但し、災害などで化学物質に汚染されている場合は不可。			上水道の水源となっている水、もしくはスイミングプール水の水など。但し、災害などで溶解性の毒物、劇物などが流れ込んでいる場合は不可。	
積載可能車両	軽トラック × 1台	軽トラック × 1台			軽トラック × 1台	
設置環境	屋内(テント等にて降雨を防げれば屋外設置可能)	屋内(テント等にて降雨を防げれば屋外設置可能)			屋内(テント等にて降雨を防げれば屋外設置可能)	
設置必要人員	2人	3人			2人	1人
運転方式	自動	手動			手動	
使用薬品	次亜塩素ナトリウム(消毒用)	次亜塩素ナトリウム(消毒用)			次亜塩素ナトリウム(消毒用)	
運転人員	1人(給水ストレーナー、膜モジュールの詰りによる過流量調整が必要)	1人(ガードフィルター、膜モジュールの詰りによる過流量調整が必要)		1人(給水ストレーナー、膜モジュールの詰りによる過流量調整が必要)		1人(ガードフィルター、膜モジュールの詰りによる過流量調整が必要)
電源	1 ϕ AC100V 600W ※電源供給が不可の場合、別途発電機が必要	—	3 ϕ AC200V 3.7kW ※電源供給が不可の場合、別途発電機が必要	1 ϕ AC200V 3.0kW ※電源供給が不可の場合、別途発電機が必要	—	—
発電機付属の場合	—	燃料: 無鉛ガソリン	—	—	燃料: 無鉛ガソリン	—
保管場所	屋内(直射日光、高温・低温(0 $^{\circ}$ C以下)、多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光、高温・低温(0 $^{\circ}$ C以下)、多湿を避けた倉庫内など)			屋内(直射日光、高温・低温(0 $^{\circ}$ C以下)、多湿を避けた倉庫内など)	
その他	・台風や地震などの非常災害時に避難場所など、飲料水等が必要な場所へ輸送し、応急給水が可能である。	・台風や地震などの非常災害時に避難場所など、飲料水等が必要な場所へ輸送し、応急給水が可能である。また、海水対応も可能であり、東日本大震災の際には離島にて最長5ヶ月間稼働の実績があり、その間ガードフィルター用のエレメント交換のみでRO膜の交換は実施しなかった。			・台風や地震などの非常災害時に避難場所など、飲料水等が必要な場所へ輸送し、応急給水が可能である。	
カタログ・画像						










製造メーカー	株式会社西原環境				
装置名称	浸漬型膜ろ過装置 Z-BOX S	膜ろ過装置 Aquasource Z-XS	コンテナ収納式膜ろ過装置 Aquasource Nomad	膜ろ過装置 Z-PAK-R100	浸漬型膜ろ過装置 Z-BOX M
外形寸法 (mm)	1,360W x 2,970L x 2,020H	1,050W x 2,300L x 2,200H	2,440W x 1,2200L x 2,590 H	5,830W x 9,300L x 2,896H	12,70W x 3,050L x 2,390H
製品重量 (t)	1.1	-	1.42	-	-
運転重量 (t)	2.3	1.2~1.65	1.75	-	-
装置構成	浸漬型外圧式中空糸UF膜モジュール(孔径0.02μm、PVDF)、ろ過/逆洗ポンプ、処理水タンク、制御盤、※全て共通台床に搭載。	内圧式UF膜モジュール(孔径0.02μm、PES)、プレフィルター、ポンプ、制御盤、バルブ、各種センサ	コンテナサイズの内圧式UF膜モジュール(孔径0.02μm、PES)、プレフィルター、ポンプ、制御盤、バルブ、各種センサ	外圧式UF膜モジュール(孔径0.02μm、PVDF)、ポンプ、制御盤、スクリーン、バルブ、各種センサ	浸漬型外圧式UF膜モジュール(孔径0.02μm、PVDF)、ろ過/逆洗ポンプ、処理水タンク、制御盤、逆洗タンク、膜タンク、送風機
処理水量 (m ³ /日)	386	50~350	500~3,400	273~545	329
回収率 (%)	90~95	90~95	90~95	85~95	85~95
処理方式 【】内は装置範囲を示す	※ 原水 → ストレーナ → 【膜ろ過】 → 塩素消毒 → 浄水	原水 → ストレーナ → 【膜ろ過】 → 塩素消毒 → 浄水	原水 → ストレーナ → 【膜ろ過】 → 塩素消毒 → 浄水	原水 → ストレーナ → 【膜ろ過】 → 塩素消毒 → 浄水	原水 → ストレーナ → 【膜ろ過】 → 塩素消毒 → 浄水
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度、ウイルス	一般細菌、大腸菌、濁度、ウイルス	一般細菌、大腸菌、濁度、ウイルス	一般細菌、大腸菌、濁度、ウイルス	一般細菌、大腸菌、濁度、ウイルス
原水水質の制約条件	平均濁度50NTU以下(ピーク濁度150NTU以下)	平均濁度50NTU以下(ピーク濁度150NTU以下)	平均濁度50NTU以下(ピーク濁度150NTU以下)	平均濁度100NTU以下(ピーク濁度300NTU以下)	平均濁度300NTU以下(ピーク濁度500NTU以下)
積載可能車両	2tロングトラック × 1台	4tトラック × 1台	40ftコンテナトラック × 1台	40ftコンテナトラック × 1台	4tトラック × 1台
設置環境	屋内	屋内	屋内	屋内	屋内
設置必要人員	2人	2人	2人	2人	2人
運転方式	自動	自動	自動	自動	自動
使用薬品	次亜塩素酸ナトリウム、クエン酸(膜洗浄用)	苛性ソーダ、硫酸(膜洗浄用)	苛性ソーダ、硫酸(膜洗浄用)	次亜塩素酸ナトリウム、クエン酸(膜洗浄用)	次亜塩素酸ナトリウム、クエン酸(膜洗浄用)
運転人員	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要
電源	3φ AC400V, 50/60Hz	1φ AC220~240V 50/60Hz	3φ AC400V, 50/60Hz	3φ 480VAC, 60Hz	3φ AC400/480もしくは575V, 50/60Hz
発電機付属の場合	-	-	-	-	-
保管場所	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内など)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・浸漬型の外圧式膜で、低程度の懸濁水の処理が可能。 ・長さ方向に拡張可能で、長さ3.3m(処理水量772m³/日)、長さ3.9m(1,158m³/日)、長さ4.8m(1,544m³/日)となる。 <ul style="list-style-type: none"> ・加圧型の内圧式膜で、低程度の懸濁水の処理が可能。 <ul style="list-style-type: none"> ・加圧型の内圧式膜で、低程度の懸濁水の処理が可能。 ・40ftコンテナに収まるように設計されているため、移動が容易である。 <ul style="list-style-type: none"> ・加圧型の外圧式膜で、中程度の懸濁水の処理が可能。外寸は大きくなるが、1,360 m³/日のモデルも取り揃えている。 <ul style="list-style-type: none"> ・高強度の曝気を備えた浸漬型の外圧式膜であるため、高懸濁水の処理が可能。外寸は大きくなるが、662m³/日と1,325m³/日の処理能力のモデルも取り揃えている。 <p>これらの装置はVeolia Water Technologies & Solutions社製のもので、Z-BOX S、Z-BOX M、Aquasource、Z-PAKなどの装置は世界中の製造拠点で生産されている。そのため、緊急時にいずれかの製品を調達できる可能性が高い。</p>				
カタログ・画像					



製造メーカー	日立造船株式会社					
装置名称	MF膜ろ過ユニット(AMF-1)	MF膜ろ過ユニット(AMF-2)	UF膜ろ過ユニット(AUF-1)	UF膜ろ過ユニット(AUF-2)	AQSEV AMF-180S (自己完結型膜ろ過装置)	AQSEV AMF-275S (自己完結型膜ろ過装置)
外形寸法 (mm)	1,700W×2,900L×2,100H	1,750W×3,200L×2,150H	1,750W×3,400L×2,150H	1,950W×3,600L×2,150H	φ1,500×2,225H	φ1,600×2,350H
製品重量 (t)	1.6	1.8	1.9	2.3	1.32	1.75
運転重量 (t)	2.8	4.1	4.1	5.3	1.80	2.3
装置構成	ストレーナ(オートストレーナ選択可)、原水槽、ろ過ポンプ、外圧式中空糸MF膜モジュール、逆洗水槽、逆洗ポンプ、コンプレッサ、洗浄用次亜注入ポンプ、次亜塩貯槽、流量計、圧力検出器、水温計、膜ろ過水濁度計、制御盤、(オプション:前次亜注入ポンプ、原水濁度計、残塩計) ※全て共通台床に搭載		ストレーナ(オートストレーナ選択可)、原水槽、ろ過ポンプ、内圧式中空糸UF膜モジュール、逆洗水槽、逆洗ポンプ、洗浄用次亜注入ポンプ、次亜塩貯槽、流量計、圧力検出器、水温計、膜ろ過水濁度計、制御盤、(オプション:前次亜注入ポンプ、原水濁度計、残塩計) ※全て共通台床に搭載		外圧式中空糸MF膜モジュール、オートストレーナ、コンプレッサ、循環水ポンプ、逆洗用次亜塩注入ポンプ、次亜塩貯槽、膜破断検出器、緊急遮断弁、流量計、圧力検出器、原水濁度計、膜ろ過水濁度計、水温計、制御盤 ※全て装置内に搭載	
処理水量 (m ³ /日)	平均濁度1度未満:135	平均濁度1度未満:270	平均濁度1度未満:160	平均濁度1度未満:265	地表水:180 地下水:270	地表水:260 地下水:400
回収率 (%)	95 ~ 97	95 ~ 97	95 ~ 98	95 ~ 98	95	95
処理方式	原水→【ストレーナ→原水槽→MF膜ろ過→逆洗水槽】→浄水		原水→【ストレーナ→原水槽→UF膜ろ過→逆洗水槽】→浄水		原水→【オートストレーナ→MF膜ろ過→塩素消毒】→浄水	
※【】内は装置範囲を示す						
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度		一般細菌、大腸菌、濁度、ウイルス、フミン酸		一般細菌、大腸菌、濁度	
原水水質の制約条件	濁度0.5~2度以下とし、鉄0.05mg/L以下、マンガン0.01mg/L以下、その他の項目は水質基準項目の基準値を満足すること。		濁度0.5~2度以下とし、鉄0.05mg/L以下、マンガン0.01mg/L以下、その他の項目は水質基準項目の基準値を満足すること。		通常時濁度1度程度とし、一般細菌、大腸菌、濁度以外の項目は水質基準項目の基準値を満足すること。(3日程度の短期的な濁度上昇は2度程度まで対応可能)	
積載可能車両	2トラック × 1台	2トラック × 1台	2トラック × 1台	4トラック × 1台	4トラック車 × 1台	4トラック車 × 1台
設置環境	屋内		屋内		屋内(コンテナ等へ収納することにより屋外設置可能)	
設置必要人員	2~4人	2~4人	2~4人	2~4人	2~4人	2~4人
運転方式	自動		自動		自動	
使用薬品	次亜塩素酸ナトリウム(消毒、膜洗浄用)		次亜塩素酸ナトリウム(消毒、膜洗浄用)		次亜塩素酸ナトリウム(消毒用)	
運転人員	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要		1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要		1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要	
電源	3φ AC200V 50/60Hz 4.0kWh	3φ AC200V 50/60Hz 4.6kWh	3φ AC200V 50/60Hz 5.0kWh	3φ AC200V 50/60Hz 8.0kWh	3φ AC200V 50/60Hz 1.1kWh	3φ AC200V 50/60Hz 1.3kWh
発電機付属の場合	—	—	—	—	—	—
保管場所	屋内(直射日光・高温・多湿を避けた倉庫内など)で膜モジュールを外して保管。		屋内(直射日光・高温・多湿を避けた倉庫内など)で膜モジュールを外して保管。		屋内(直射日光・高温・多湿を避けた倉庫内など)で膜モジュールを外して保管。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本装置は「通常は浄水場に設置して浄水処理(連続運転)を行い、災害時には装置をそのまま取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いる」という使い方が可能。 ・使用する膜モジュールは一般社団法人膜分離振興技術協会の認定を取得済み。 				<ul style="list-style-type: none"> ・本装置は「通常は浄水場に設置して浄水処理(連続運転)を行い、災害時には装置をそのまま取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いる」という使い方が可能。 ・使用する膜モジュールは一般社団法人膜分離振興技術協会の認定を取得済み。 	
カタログ・画像						

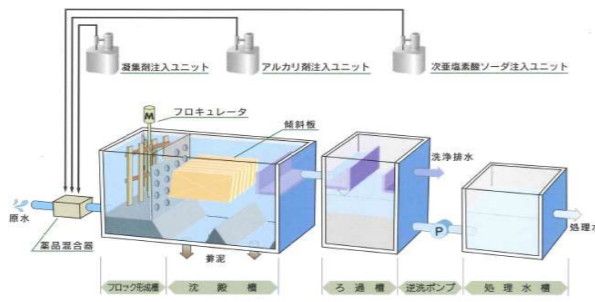
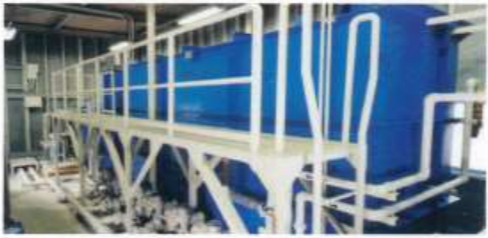

製造メーカー	株式会社フソウ			
装置名称	災害対策用小型海水淡水化装置(Red Boy)	災害対策用浄水器(HP-N500型)	災害対策用浄水器(HP-N2000E型)	災害対策用浄水器(HP-N4000E型)
外形寸法 (mm)	750W×1,700L×824H	580W×215L×56H	900W×600L×800H	1,200W×700L×880H
製品重量 (t)	0.18	0.021	0.13	0.15
運転重量 (t)	—	—	—	—
装置構成	取水ポンプ、海水淡水化装置(プレフィルター、逆浸透膜、ガソリンエンジンポンプ)、滅菌装置	ポリエチレンMF膜、手動ポンプ、サクシオンホース、1μmカートリッジフィルター、活性炭カートリッジフィルター、標準工具、※全て装置内に搭載。キャスター付き	ポリエチレンMF膜、手動ポンプ、サクシオンホース、1μmカートリッジフィルター、活性炭カートリッジフィルター、標準工具、(オプション:塩素注入機、塩素滅菌タンク) ※※全て装置内に搭載。キャスター付き	ポリエチレンMF膜、手動ポンプ、エンジンポンプ、サクシオンホース、1μmカートリッジフィルター、活性炭カートリッジフィルター、標準工具、(オプション:塩素注入機、塩素滅菌タンク) ※※全て装置内に搭載。キャスター付き
処理水量 (m ³ /日)	9.6	0.5 m ³ /hour (最大12 m ³ /日)	2 m ³ /hour (最大48 m ³ /日)	4 m ³ /hour (最大96 m ³ /日)
回収率 (%)	22	100	100	100
処理方式	原水→【3μmフィルター→RO膜ろ過→滅菌装置】→浄水	原水→【ストレーナー除濁フィルター(または活性炭フィルター)→MF膜ろ過】→浄水	原水→【ストレーナー除濁フィルター(または活性炭フィルター)→MF膜ろ過(→オプション塩素消毒)】→浄水	
※【】内は装置範囲を示す				
除去対象	一般細菌、大腸菌、ウイルス、濁度、塩類、色度等	一般細菌、大腸菌、濁度、(色度、臭気)		
原水水質の制約条件	高濁度は避けるほうが望ましい。	除去対象以外は水質基準項目の基準値を満足すること。		
積載可能車両	2tトラック × 1台	2tトラック × 1台		
設置環境	屋外	屋外		
設置必要人員	2~4 人	1人	2~4 人	
運転方式	手動	手動		
使用薬品	次亜塩素酸ナトリウム(滅菌装置にて使用)	なし	次亜塩素酸ナトリウム(※オプションによる)	
運転人員	1人	1人		
電源	エンジンポンプ使用のため不要	—	ユニット組込式エンジンポンプ使用のため不要。また、手動ポンプも使用可能	
発電機付属の場合	燃料: ガソリン	—	燃料: ガソリン	
保管場所	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内等)	屋内(直射日光、高温・多湿を避けた倉庫内等)		
その他	・本小型海水淡水化装置は、災害対策用としてあらかじめ避難所等に保管しておき、災害時に海水、河川水、湖沼水、井戸水、プール水等を原水として取水し、無菌飲料水を精製する装置です。	・本浄水器は、災害対策用としてあらかじめ避難所等に保管しておき、災害時に河川水または湖沼水から取水し、無菌飲料水を精製する装置です。また、専門担当者は不要で、塩素を使用せずに安全な滅菌飲料水を精製できます。		
カタログ・画像				

製造メーカー	理水化学株式会社					
装置名称	凝集沈澱ろ過装置			膜ろ過ユニット		
外形寸法 (mm)	本体 : 2,050W × 2,700L × 2,600H 薬注・制御盤 : 1,000W × 2,700L × 2,000H	本体 : 2,050W × 3,800L × 2,600H 薬注・制御盤 : 1,000W × 3,000L × 2,000H	沈澱池部 : 1,500W × 5,200L × 2,600H ろ過池部 : 1,500W × 5,200L × 2,600H 薬注・制御盤 : 1,000W × 3,000L × 2,000H	1,350W × 5,000L × 2,000H	1,800W × 5,000L × 2,100H	2,100W × 6,000L × 2,900H
製品重量 (t)	5.0	7.0	12	1.2	2.0	2.5
運転重量 (t)	15	21	38	2.2	3.2	6.0
装置構成	混和池・フロック形成池・傾斜管沈澱池・急速ろ過池・洗浄水槽、急速攪拌機、緩速攪拌機、傾斜管、排泥装置、逆洗ポンプ、次亜・凝集剤注入ユニット、原水濁度計、制御盤、発電機 ※全て同一基礎上に設置			オートストレーナ、原水槽、原水ポンプ、内圧式中空糸UF膜モジュール、自動弁、循環ポンプ、洗浄水槽、洗浄ポンプ、次亜注入ユニット(後塩・洗浄用)、高感度濁度計、制御盤、発電機 ※全て同一架台上に設置		
処理水量 (m ³ /日)	50	100	200	20	64	200
回収率 (%)	95	95	95	90	90	90
処理方式	原水 →【薬品添加→急速攪拌→フロック形成→沈澱→砂ろ過】→ 浄水			原水 →【オートストレーナ→原水槽→膜ろ過→塩素消毒→洗浄水槽】→ 浄水		
※【】内は装置範囲を示す						
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度、色度、鉄、マンガン			一般細菌、大腸菌、濁度		
原水水質の制約条件	濁度数百度以下とし、鉄・マンガン以外の溶解性物質は水質基準項目の基準値を満足すること。			濁度100度以下(短期)とし、一般細菌、大腸菌、濁度以外の項目は水道基準項目の基準値を満足すること。		
積載可能車両	4tトラック × 1台		4tトラック × 3台	4tトラック × 1台		
設置環境	屋内、屋外			屋内(風雨よけ簡易囲いを設けることにより屋外設置可能)		
設置必要人員	2~4 人			3~4 人		
運転方式	自動、手動			自動、手動		
使用薬品	次亜塩素酸ナトリウム(酸化・消毒用) PAC(凝集用) 苛性ソーダ・希硫酸(※原水水質より要・不要あり)			次亜塩素酸ナトリウム(消毒・膜洗浄用)		
運転人員	1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要			1人 ※ただし、無人運転を基本とし、現場常駐は不要		
電源	3φ 200V 2.2kW 50/60Hz ※装置付属の発電機を使用可能	3φ 200V 2.8kW 50/60Hz ※装置付属の発電機を使用可能	3φ 200V 4.8kW 50/60Hz ※装置付属の発電機を使用可能	3φ 200V 1.5kW 50/60Hz ※装置付属の発電機を使用可能	3φ 200V 2.0kW 50/60Hz ※装置付属の発電機を使用可能	3φ 200V 4.0kW 50/60Hz ※装置付属の発電機を使用可能
発電機付属の場合	燃料: 軽油 連続運転時間: 4h			燃料: 軽油 連続運転時間: 4h		
保管場所	屋内、屋外(屋外の場合養生シートにより覆う)			屋内		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本装置は浄水場に設置して通常は浄水処理(連続運転)を行い、災害時には取り外して給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いるという使い方が可能である。 ・水道施設設計指針に準拠した容量を確保している。 			<ul style="list-style-type: none"> ・本ユニットは浄水場に設置して通常は浄水処理(連続運転)を行い、災害時には取り外して 給水拠点等へ輸送し、応急給水に用いるという使い方が可能である。 ・膜モジュールは、装置とともに現地へ輸送し、現地にて装置へ取り付ける。 		
カタログ・画像						

製造メーカー	株式会社清水合金製作所					
装置名称	可搬型浄水装置 アクアMF-R	可搬型浄水装置 アクアMF			緊急用浄水装置 アクアレスキュー	緊急用浄水装置 アクアレスキュー・ライト
外形寸法 (mm)	650W×800L×1610H	870W×2750L×2120H	1400W×2100L×2230H	1100W×3300L×1870H	650W×800L×1750H	520W×840L×710H
製品重量 (t)	0.185	0.800	1.000	1.500	0.185	0.055
運転重量 (t)	0.290	1.500	1.600	2.500	0.290	0.100
装置構成	ろ過ポンプ、逆洗ポンプ、ストレーナ、外圧式中空糸膜モジュール、逆洗水槽、コンプレッサ、次亜注入設備、超音波流量計、自動流量調整弁、制御盤、高感度濁度計 ※全てユニット内に搭載	ろ過ポンプ、逆洗ポンプ、ストレーナ、外圧式中空糸膜モジュール、逆洗水槽、コンプレッサ、次亜注入設備、超音波流量計、自動流量調整弁、制御盤、高感度濁度計 ※全てユニット内に搭載			ろ過ポンプ、逆洗ポンプ、ストレーナ、外圧式中空糸膜モジュール、逆洗水槽、コンプレッサ、次亜注入設備、超音波流量計、自動流量調整弁、制御盤 ※全てユニット内に搭載	ろ過ポンプ(エンジン、手動)、ストレーナ、プレフィルタ、活性炭フィルタ、外圧式中空糸膜モジュール、次亜注入設備 ※全てユニット内に搭載
処理水量 (m ³ /日)	50	100	150	200	50	50
回収率 (%)	90	90	90	90	90	100
処理方式	原水 → 【ストレーナ → 膜ろ過 → 塩素消毒】 → 浄水	原水 → 【ストレーナ → 膜ろ過 → 塩素消毒】 → 浄水			原水 → 【ストレーナ → 膜ろ過 → 塩素消毒】 → 浄水	原水 → 【ストレーナ → プレフィルタ → 活性炭フィルタ → 塩素消毒 → MF膜ろ過】 → 浄水
※【】内は装置範囲を示す						
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度	一般細菌、大腸菌、濁度			一般細菌、大腸菌、濁度	一般細菌、大腸菌、濁度
原水水質の制約条件	常時濁度 15度以下、一時的な高濁度 30度程度	常時濁度 15度以下、一時的な高濁度 30度程度			常時濁度 15度以下、一時的な高濁度 30度程度	濁度 15度以下
積載可能車両	軽トラック	2tトラック			軽トラック	軽トラック
設置環境	屋内、屋外	屋内、屋外			屋内、屋外(屋外カバー)	屋内、屋外
設置必要人員	2~4人	2~4人			2人	1人
運転方式	自動	自動			自動	手動
使用薬品	次亜塩素酸ナトリウム(消毒、膜逆洗)	次亜塩素酸ナトリウム(消毒、膜逆洗)			次亜塩素酸ナトリウム(消毒、膜逆洗)	次亜塩素酸ナトリウム(消毒)
運転人員	1人 ※ただし無人運転を基本とし、現場常駐は不要	1人 ※ただし無人運転を基本とし、現場常駐は不要			1人 ※ただし無人運転を基本とし、現場常駐は不要	1人
電源	AC100V	3φ AC200V			AC100V	-
発電機付属の場合	燃料:無鉛ガソリン 連続運転時間:6時間	-	-	-	燃料:無鉛ガソリン 連続運転時間:6時間	-
保管場所	屋内(直射日光、高温多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光、高温多湿を避けた倉庫内など)			屋内(直射日光、高温多湿を避けた倉庫内など)	屋内(直射日光、高温多湿を避けた倉庫内など)
その他	<ul style="list-style-type: none"> 浄水に必要な設備が全て1ユニット内に収納されているため、緊急時には配管3ヶ所、電源を取外すだけで移設可能。 電源がAC100Vで全ての設備を運転することができるため、移設先の家庭用電源や小型発電機でも十分運転可能。 使用する膜モジュールは公益財団法人膜分離振興技術協会の認定を取得済み。 	<ul style="list-style-type: none"> 浄水に必要な設備が全て1ユニット内に収納されているため、緊急時には配管3ヶ所、電源を取外すだけで移設可能。 使用する膜モジュールは公益財団法人膜分離振興技術協会の認定を取得済み。 装置は公益財団法人水道技術研究センターの水道用膜ろ過装置認定登録済み。 			<ul style="list-style-type: none"> 浄水に必要な設備が全て1ユニット内に収納されており、キャスターが付いているため一人で運搬可能。 浄水場設置装置と同等の機能を有するため、緊急時でも自動運転が可能。 電源がAC100Vで全ての設備を運転することができるため、移設先の家庭用電源や小型発電機でも十分運転可能。 使用する膜モジュールは公益財団法人膜分離振興技術協会の認定を取得済み。 	<ul style="list-style-type: none"> 台風や地震などの災害時に避難所近くの水源を利用し、飲料水、生活用水を給水することができる。 運搬は、2人で持ち上げ可能、キャスターにより1人で移動可能。 ポンプは自給式エンジンポンプで電源不要、下から吸い上げることもできる。 活性炭+MF膜+消毒により、安全な水を供給可能。 豊富な水量で、飲料水は勿論、生活用水にも使用できる。
カタログ・画像						

製造メーカー	日本原料株式会社								
装置名称	モバイルシフォンタンク MST-260	モバイルシフォンタンク MST-450	モバイルシフォンタンク MST-550	モバイルシフォンタンク MST-700	モバイルシフォンタンク MST-1000	モバイルシフォンタンク MST-1200	モバイルシフォンタンク MST-1600S	モバイルシフォンタンク MST-1800S	モバイルシフォンタンク MST-2300S
外形寸法 (mm)	W:1050×L:900×H:2100	W:1150×L:1000×H:2100	W:1350×L:2100×H:2100	W:1375×L:2525×H:1800	W:1700×L:3200×H:2000	W:1900×L:3400×H:2100	W:1500×L:2970×H:1750 φ1950×H:2435	W:1700×L:3070×H:1800 φ2560×H:2438	W:1850×L:3500×H:1800 φ3090×H:3110
製品重量 (t)	0.6	0.9	1.2	1.9	2.5	2.9	3.35	4.2	5.75
運転重量 (t)	0.75	1.5	1.75	2.6	4.0	5.2	7.8	8.2	13.8
装置構成	制御盤・タッチパネル・ろ過材・スタティックミキサー・流量計・次亜注入装置・PAC注入装置・コンプレッサー								
処理水量 (m ³ /日)	12.2 (14.6 Max.)	36.6 (43.9 Max.)	54.6 (65.5 Max.)	88.5 (106.2 Max.)	180.6 (216.7 Max.)	260 (312 Max.)	462.2 (554.6 Max.)	585 (702 Max.)	955.1 (1,146.1 Max.)
回収率 (%)	97%								
処理方式	原水→直接ろ過(砂ろ過)→浄水 薬注ポンプ付(次亜、PAC)								
※【】内は装置範囲を示す									
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度、鉄、マンガン、クリプトスポリジウム								
原水水質の制約条件	瞬間最大濁度数百度、常時濁度100度以下 鉄・マンガン以外の項目は水質基準値を満足するもの								
積載可能車両	2トラック×1台～	2トラック×1台～	2トラック×1台～	2トラック×1台～	4トラック×1台～	4トラック×1台～	4t×2台または10t×1台	4t×2台または10t×1台	4t×2台または10t×1台
設置環境	屋内、屋外								
設置必要人員	2～4人								
運転方式	自動								
使用薬品	次亜塩素酸ナトリウム(酸化・消毒用)、PAC(凝集用)、水質によっては超高塩基度PAC								
運転人員	1人 ※ただし、自動運転のため無人運転を基本とするため現場常駐は不要								
電源	3相200V								
発電機付属の場合									
保管場所	屋内、屋外								
その他	<ul style="list-style-type: none"> ろ材交換不要 高機能ろ材標準装備 比例注入・定流量制御機能あり 回収率につきましては1日の造水量から逆洗水量を引いたもので計算 災害対応実績多数(国内外にて33件 2024年6月末時点) 								
カタログ・画像									

製造メーカー	日本原料株式会社	
装置名称	車載型モバイルシフォンタンク MST-700	車載型モバイルシフォンタンク MST-1000
外形寸法 (mm)	W:2195×L:7520×H:3560	W:2460×L:9500×H:3780
製品重量 (t)	6.0(車輛重量含む)	10.4(車輛重量含む)
運転重量 (t)	6.7(車輛重量含む)	11.9(車輛重量含む)
装置構成	給水ポンプ(フロート付き)、原水槽、原水ポンプ、制御盤、タッチパネル、ろ過材、スタティックミキサー、流量計・次亜注入装置・PAC注入装置・コンプレッサー、処理水槽、逆洗ポンプ、浄水機能は全て共通台床に搭載。	
処理水量 (m ³ /日)	88.5 (106.2 Max.)	180.6 (216.7 Max.)
回収率 (%)	97%	
処理方式	原水→直接ろ過(砂ろ過)→浄水 薬注ポンプ付(次亜、PAC)	
※【 】内は装置範囲を示す		
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度、鉄、マンガン、クリプトスポリジウム	
原水水質の制約条件	瞬間最大濁度数百度、常時濁度100度以下 鉄・マンガン以外の項目は水質基準値を満足するもの	
積載可能車両	4tトラック×1台	10tトラック×1台
設置環境	屋外	
設置必要人員	2~4人	
運転方式	自動	
使用薬品	次亜塩素酸ナトリウム(酸化・消毒用)、PAC(凝集用) 水質によっては超高塩基度PAC	
運転人員	1人	
電源	3相200V ※装置付属の発電機(45kVA)および商用電源にて運転可能	
発電機付属の場合	燃料:軽油	
保管場所	屋内・屋外	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ろ過材交換不要 ・高機能ろ過材を標準装備 ・回収率につきましては1日の造水量から逆洗水量を引いたもので計算 ・車載型のため任意の場所に自走可能 ・配管接続はワンタッチ式 ・ODA実績あり 	
カタログ・画像		

製造メーカー	株式会社日立プラントサービス						
装置名称	日立パッケージジタイプ浄水装置 (PW-01)	日立パッケージジタイプ浄水装置 (PW-02)	日立パッケージジタイプ浄水装置 (PW-03)	日立パッケージジタイプ浄水装置 (PW-04)	日立パッケージジタイプ浄水装置 (PW-05)	日立膜型浄水ユニット	
外形寸法 (mm)	沈澱槽 1,450W×4,950L×2,700H ろ過槽 1,450W×3,300L×2,500H	沈澱槽 2,000W×5,350L×2,700H ろ過槽 2,000W×4,250L×2,500H	沈澱槽 2,550W×5,650L×2,700H ろ過槽 2,550W×5,100L×2,500H	沈澱槽 2,750W×7,050L×2,700H ろ過槽 2,750W×5,950L×2,500H	沈澱槽 3,050W×7,250L×2,700H ろ過槽 3,050W×6,550L×2,500H	2,500W×6,100L×2,600H	
製品重量 (t)	沈澱槽 3.6 / ろ過槽 3.7	沈澱槽 5.4 / ろ過槽 5.5	沈澱槽 7.1 / ろ過槽 7.2	沈澱槽 9.0 / ろ過槽 9.1	沈澱槽 12.6 / ろ過槽 12.7	3.2	
運転重量 (t)	沈澱槽 11 / ろ過槽 6	沈澱槽 20 / ろ過槽 10	沈澱槽 29 / ろ過槽 14	沈澱槽 39 / ろ過槽 19	沈澱槽 49 / ろ過槽 25	6	
装置構成	フロック形成槽、沈澱槽、ろ過槽、逆洗ポンプ、処理水槽、薬注ユニット					原水貯留槽、逆洗水槽、膜供給ポンプ、逆洗ポンプ、次亜注入ポンプ、次亜貯留槽、空気圧縮機、膜モジュール	
処理水量 (m ³ /日)	100	200	300	400	500	200	
回収率 (%)	90					95	
処理方式	原水→【薬品注入(凝集剤、アルカリ、次亜)→凝集沈澱→急速ろ過】→浄水					原水→【膜ろ過装置→塩素消毒】→浄水	
※【】内は装置範囲を示す							
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度					クリプトスピリジウム、一般細菌、大腸菌、濁度	
原水水質の制約条件	原水濁度は50度以下を目安とします					濁度は5度以下とする	
積載可能車両	4トラック ×2台	4トラック ×2台	4トラック ×2台	4トラック ×2台	4トラック ×1台、8トラック ×1台	20ftコンテナトラック×1台	
設置環境	屋内/屋外					屋外	
設置必要人員	2~4人					2~4人	
運転方式	自動					自動	
使用薬品	PAC、pH調整剤、次亜塩素酸ナトリウム溶液					次亜塩素酸ナトリウム溶液	
運転人員	無人運転を基本とする。薬品補充は人手とする。					無人運転を基本とする。薬品補充は人手とする。	
電源	AC200V					AC200V	
発電機付属の場合	-					-	
保管場所	屋内					屋内、屋外	
その他							
カタログ・画像						 <p>100m³/日 装置</p>	 <p>参考写真</p>

製造メーカー	メタウォーター株式会社					
装置名称	車載型セラミック膜ろ過浄水装置	コンテナパッケージセラミックモパイル 型式 CPCM2	コンテナパッケージセラミックモパイル 型式 CPCM4	コンテナパッケージセラミックモパイル 型式 CPCM8	非常用セラミック膜ろ過装置	非常用浄水装置 (ヘリコプター・車両等搭載可能型)
外形寸法 (mm)	2,200W×5,800L×2,100H	本体2100W×4700L×2700H			本体4000W×7000L×1800H	本体2110W×1580L×2000H
製品重量 (t)	10 (車両重量含む)	約 4.8t	約 5.0t	約 5.5t	1.3t	0.8t
運転重量 (t)	10.5 (車両重量含む)	約 6.8t	約 7.0t	約 7.5t	2.4t	0.95t
装置構成	外圧式セラミックMF膜モジュール、原水ポンプ、空気圧縮機、次亜・PAC注入ユニット、制御盤、発電機 ※全て共通台座に搭載	内圧式セラミックMF膜モジュール、物理洗浄ユニット、ラインミキサー、空気圧縮機、次亜・PAC注入ユニット、制御盤			内圧式セラミックMF膜モジュール、攪拌ユニット、原水ポンプ、空気圧縮機、次亜・PAC注入ユニット、制御盤、処理水槽、排水槽	内圧式セラミックMF膜モジュール、取水ポンプ、物理洗浄ユニット、ラインミキサー、空気圧縮機、次亜・PAC注入ユニット、制御盤
処理水量 (m ³ /日)	表流水:60~240、地下水:100~400	90~160m ³ /日	190~330m ³ /日	380~670m ³ /日	48~96m ³ /日	24m ³ /日
回収率 (%)	90以上	97%以上			90%以上	-
処理方式	原水 →【凝集混和 → 膜ろ過 → 塩素消毒】→ 浄水	原水 →【凝集混和→膜ろ過→塩素消毒】→浄水			原水 →【凝集混和→塩素消毒→膜ろ過】→浄水	原水 →【凝集混和→塩素消毒→膜ろ過】→浄水
※【】内は装置範囲を示す						
除去対象	一般細菌、大腸菌、濁度	一般細菌、大腸菌、濁度、クリプトスポリジウム			一般細菌、大腸菌、濁度	一般細菌、大腸菌、濁度、クリプトスポリジウム
原水水質の制約条件	濁度500度以下とし、除去対象物質が非溶解性であること。	上水道の水源となっている水。除去対象物質が非溶解性であること。			上水道の水源となっている水。除去対象物質が非溶解性であること。	上水道の水源同等となっている水。除去対象物質が非溶解性であること。
積載可能車両	4tトラック × 1台	4t増トン車			4tユニット車 × 2台	自衛隊ヘリコプター(CH-47)、2tトラック × 1台
設置環境	屋外	屋外			屋外	屋外
設置必要人員	1~2 人	3人~			2人~	2人~
運転方式	自動	自動			自動	自動
使用薬品	次亜塩素酸ナトリウム(消毒用)、PAC、pH調整剤(前処理用) ※原水水質・運転条件により要・不要あり	次亜塩素酸ナトリウム(消毒用)、PAC			次亜塩素酸ナトリウム(消毒用)、PAC	次亜塩素酸ナトリウム(消毒用)、PAC
運転人員	1人 ※ただし、ドライバーは不含	1人			1人	1人
電源	3φ AC200V 14.5kVA ※装置付属の発電機および商用電源にて運転可能	1φ 100v 5.0KVA 50Hz/60Hz ※発電機を別途準備でも可			1φ 100v 3.0KVA 50Hz/60Hz ※発電機を別途準備でも可	1φ AC100V 0.8kW 50Hz/60Hz ※発電機を別途準備でも可
発電機付属の場合	燃料:軽油 連続運転時間:24h ※24hに1回燃料補給	-			-	-
保管場所	屋外	屋外			屋内(直射日光や高温多湿を避けた倉庫内)	屋内(直射日光や高温多湿を避けた倉庫内)
その他	・本装置は車載式であり、災害時には任意の場所に自走移動、設置することにより、応急給水に用いるという使い方が可能である。また、通常時も連続浄水可能。 ・規模に応じ、3種類を準備しています。本記載は、最大処理量設備のものです。	コンパクトにパッケージングしたセラミック膜ろ過設備で、移設・設置が容易。清澄かつ安全な水道水を造る浄水設備としての特徴がある			4つのユニットで構成されており、各現場に応じて装置の設置可能。セラミック膜を用いており、設置後直ちに稼働可能。	・フォークリフトで搬入が可能。 ・ヘリコプターに固縛できる仕様のため、離島や車両通行が不可能な場合でも空輸が可能。
カタログ・画像	